

第3学年保健体育科 学びのデザイン

日 時 平成27年11月17日(火)5校時

場 所 第2体育館

学 級 3年1,2組男子(1組20名2組21名計41名)

指導者 小川 悟史

1 単元名 現代生活におけるスポーツの文化的意義

- 2 本時の目標 (1) これまでのスポーツへの関わりを考え、スポーツにはどのような文化的な意義があるかを知ることができるようにする。【知識・理解】
(2) 自分のこれからのスポーツへのかかわり方を自分の考えでまとめることができるようにする。 【思考・判断】

3 おもな授業の流れ

- (1) スポーツとの関わり方について考える。 【作業】
(2) 学習課題 スポーツにはどのような文化的な意義があるかを知ろう
(3) スポーツが健やかな心身を育成するという過程について確認する。
(4) スポーツが自己開発の機会をつくるという点で経験をもとに発表する。 【表現の交流】
(5) これからのスポーツへのかかわり方を考え、考え方を交流する。 【表現の交流】
(6) スポーツ振興が法律で定められていることを知る。
(7) わたしたちの生涯におけるスポーツの役割をまとめる。 【小グループ】

4 指導にあたって

- ・義務教育を卒業した後、積極的にスポーツに関わるきっかけとしたい。
- ・スポーツに対して競技だけではないことを踏まえさせ、肯定的な考えを持たせたい。
- ・人とのふれあいが欠かせないものと理解し、関わり合いが多く持てるようにしたい。
- ・スポーツを通じて目標を持ち、生涯にわたってかかわっていく考えを持たせたい。